

## 収支計画(案) 追加分

【資料4】

### ②赤字が増えない程度に税率を上げる場合

年度	単年度収支差 (見込) (百万円)	一般会計からの 法定外繰入額 (百万円)	繰入後赤字額 (見込) (百万円)	税率改定による 増額 (百万円)	差額
H27	-136	0	-136		
H28	-142		-142	160	
H29	-147		-147	160	
計	-425	0	-425	320	-105

- メリット
    - ・下記④と比較して被保険者負担が少ない。
  - デメリット
    - ・2年で黒字に転化することができない。
    - ・H28以降加入の被保険者がH27の赤字を補てんすることの不公平感。
- ※国保は被用者保険と較べ異動が多い。

※このパターン②については、前回【資料6】と同様

### ④平成27年度赤字に対し一般会計より法定外繰入を行なった場合(一般50%:国特50%)

年度	単年度収支差 (見込) (百万円)	一般会計からの 法定外繰入額 (百万円)	繰入後赤字額 (見込) (百万円)	税率改定による 増額 (百万円)	差額
H27	-136	68	-68		
H28	-142		-142	178	
H29	-147		-147	178	
計	-425	68	-357	356	-1

- メリット
  - ・税額の上がり幅を抑えて、黒字に転化できる。
- デメリット
  - ・抑えてはいるものの、税額の上がり幅は依然として高く、被保険者負担が大きい。